

4つの提供価値領域の設定背景

ライオンの目指す「これからの健康」とは、

健やかな心と身体で、人と触れ合い、自分らしい人生を楽しめること。

家族や身近な人、あらゆる人が、毎日を幸せに感じて過ごせること。

健康や衛生に対する人々の意識、社会要請がますます高まる中、

一人ひとりの心と身体の健康を支えるために、

ライオンだからこそできるヘルスケア＝より良い習慣づくりをさらに進化・発展させる

これからの成長ドライバーとなる“4つの提供価値領域”を定めます。

オーラルヘルス

口の健康を考える「オーラルケア」から
口から全身の健康とQOL向上を支える「オーラルヘルスケア」へ。

口腔環境と健康寿命の関係が明らかとなる中、
国内No.1のオーラルケアグッズメーカーの強みを活かし、
オーラルケアの革新的な製品とサービスを
一人ひとりの生活文脈の中に、ヘルスケアの新たな形として溶け込ませることで、
既存事業の枠を超えた事業拡張を目指します。

より「専門的」で、「パーソナル化」された
次世代のオーラルヘルスケア・プラットフォーム(=POHR*)など、
人々の新たな習慣づくり・収益機会の創出を目指し、
メーカーからサービサーへ
積極的に事業モデルの変革を推進していきます。

*Personal Oral Health Record



家庭の手洗い習慣を支える「ハンドソープメーカー」から
あらゆる場で感染症のリスクと向き合う「衛生ソリューション企業」へ。

新型コロナウイルス流行を契機に社会の衛生に関する行動様式が見直され、
感染症に備える新たな市場が創出される中、
長く「清潔・衛生」を守ってきた企業として、使命感を持って事業を変革し、
日本、及びアジアにおける衛生対策のリーディングカンパニーを目指します。

誰もが安心して暮らせる社会の実現に向け、
居住空間から公共・産業空間へ事業領域を拡大し、
菌やウイルスから人々の生活を全方位（身体・対物・空間）で守る
衛生ソリューションを提供します。

インフエクション コントロール



スマート ハウスワーク

これまでの「画一的な家事提案」から
多様な暮らしにフィットした「新しい家事習慣」の創出へ。

生活スタイル・居住状況の多様化が進み、
画一的な家事提案では生活者ニーズを捉えきれなくなる中、
一人ひとりの毎日を見つめてきた企業として
多様な暮らしにフィットした「新しい家事習慣」を提案し、
新たな事業機会の創出を目指します。

家事のスマート化(楽しさ/効率化アップ)を基本コンセプトに
家事全般を捉え直すことで「その人が自分らしいと思える心地よさ」を最大化し、
多岐カテゴリーにおいて外部パートナーと強固に連携・創発しながら
独自の優位性を確立します。



ウェルビーイング

“自分らしい健康”を自然に・前向きに維持できる
心と身体の「トータルヘルスケア・サービサー」へ。

一人ひとりが自身の不調・不快に応じて
いつでも適切な予防・改善ソリューションを選択できることで、
誰もが自分にとって「健康」な状態を保ち、
家族や身近な人とともに毎日を「幸せ」に感じて過ごせる社会の実現を目指します。

習慣的に行うセルフヘルスケアを起点に、生活者との繋がりを築きながら
外部パートナーと連携して提供ソリューションの拡充・各サービスの統合を進め、
人々のライフステージに寄り添い“自分らしい健康・幸福”を支え続ける
トータルヘルスケア・サービサーへの変容を図ります。

